

協働事業評価シート

資料 6

実施年度	令和 元 年度
提案種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市民提案型 <input type="checkbox"/> 行政提案型
事業の名称	富士見ぞう列車がやってきたコンサート
団体名	富士見みんなでプロジェクト
担当課名	地域文化振興課

【推進委員及び庁内委員による総合評価】

結果	協働事業の評価
○	当該協働事業を実施したことで、具体的に市民サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものである。
	ほぼ適切な協働事業として評価できるものである。
	協働事業として、うまく機能しなかった。
協働事業に関する総評	<p>公募の市民合唱団に、市内在住の子ども24名を含めた64名が参加するなど、団体と市が協働により事業を実施することで、多くの市民の参加が得られました。参加した子どもたちは、プロの音楽家と一緒に練習をすることにより、学校教育以外で音楽文化に深く触れることができ、文化芸術のすそ野を広げることができた事業であったと言えます。同時に、現在希薄化している多世代交流や、戦争時の実話を元にした合唱構成から平和について見つめ直す機会の提供など、多面的な効果をもたらす取り組みでした。</p> <p>本市が、文化芸術の振興を推進するためには、次代を担う子どもたちに文化芸術への興味や関わりを持ってもらえるような環境づくりが必要であることから、今後もこのような取り組みを継続する必要があります。この公演は事業経費が大きいことから、継続的な開催にあたっては、市民にとって魅力ある企画内容にしたり、周知方法を工夫したりするなど、創意工夫により発展していくことを期待しています。</p>

